

町田市立忠生第6小学校増築工事地質調査

町田市山崎町1340

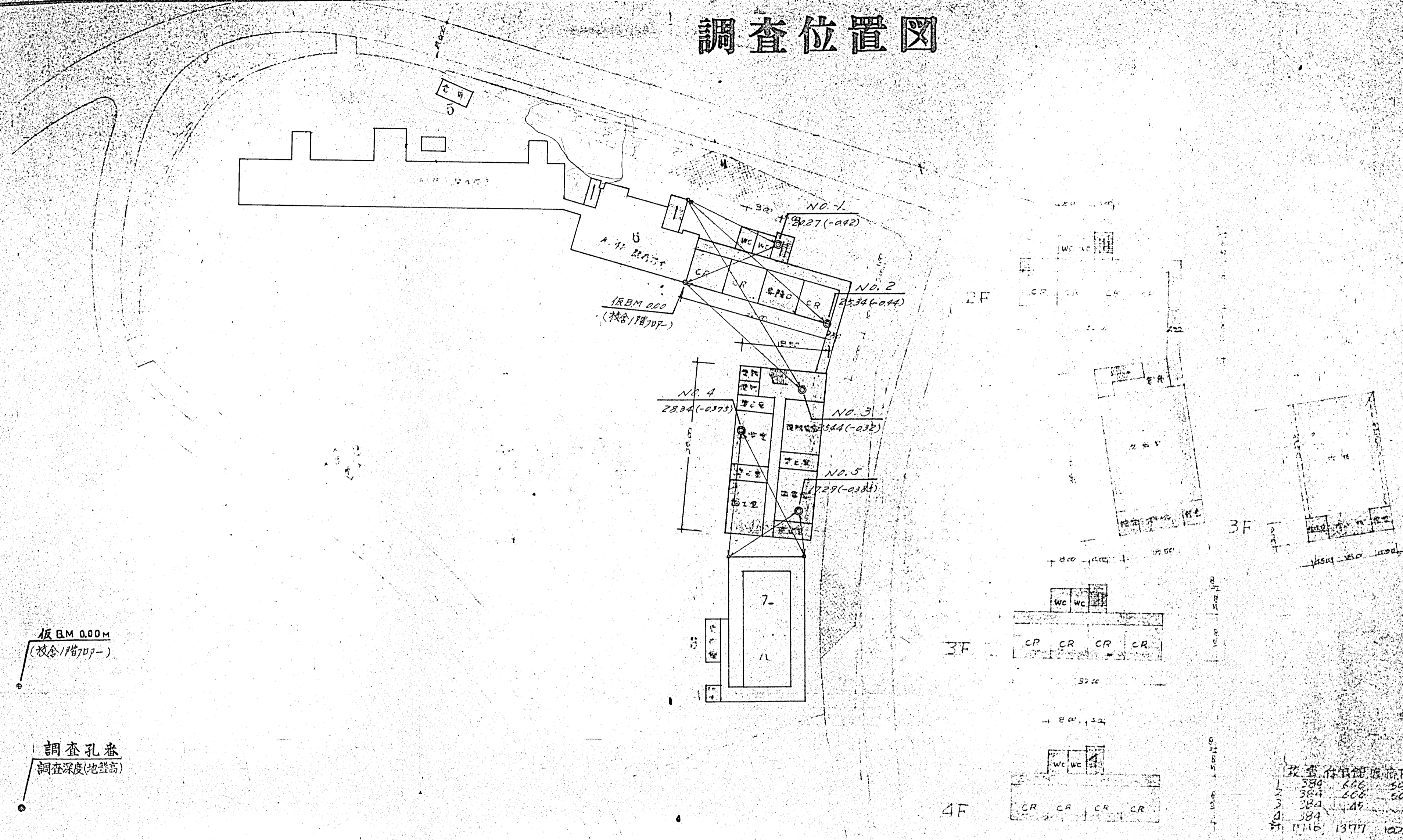
地質調査報告書

昭和47年12月 日

京浜調査工事株式会社

本社 神奈川県川崎市中原区北谷町75番地
電話 川崎(54)4326番(代)
東京営業所 東京都港区高輪4-21-28
電話 03-(443)-3005番

調査位置図



BM 0.00M
(校舎1階707-)

調査孔
調査深度(地盤高)

調査点番号	調査深度	調査結果
1	384	666 50
2	384	666 50
3	384	749
4	384	
5	1116	1377 100

CR 15 SR4

件名	町田市立忠生第6小学校増築工事地質調査	
場所	町田市山崎町 1340	
図面名	調査位置図	
図面番号		
縮尺	1:600	
作製年月	42.12	作製者
京浜調査工事株式会社		

配置図 S-1/600

忠生第6小学校 S-1/600

地質柱状図

調査件名 町田市立忠生第6小学校増築工事地質調査

NO. /

標高 -0.42M

孔内水位 7.60

調査期間

昭和47年12月20日より
昭和47年12月22日まで

調査員 本沢誠一

(注) 1. 試料採取方法の記号 (記号の右の数字は試料番号)
 ○-1 乱さない試料
 ○-2 貫入試験機による試料
 ●-3 コア-試料
 試料採取深度と回収比
 3.20-3.70は試料採取深度 (m)
 45 は回収比 (50cm:貫入深さ, 45cm:試料長さ)

標尺 m	孔内水位 m	深度 m	層厚 m	柱状図	色調	地質名	観察	コンシステンシー	標準貫入試験			試験	
									深度 m	N 値	10cm毎の打撃回数	N 値	採取方法
1									11.5	2/33	1/16		
2							腐植物、木根を混入す	非常に軟か	21.5	2/30	1/15		
3							4.20mに2小砕塊混入す		21.5	2/34	1/16		
4							pH 墾土壌		41.5	2/40	1/12		
5							1.83 (L)		51.5	2/40	1/21		
6	-6.52	6.10	6.10		暗茶褐色	盛土			61.5	3/35	1/13		
7							腐植物、木根混入す	軟か	71.5	3/32	1/11		
8							全体に粘性あり		81.5	3/30	1/11		
9									91.5	3/31	1/11		
10	-10.27	9.85	3.75		暗茶褐色	ローム			101.5	4/32	1/12		
11							雲母、スコリア腐植物を混入し	軟か	111.5	4/30	1/2		
12							11.50mより	非常に硬い	121.5	20/48	8/8		
13							団粒状と云う		131.5	22/7	7/8		
14	-14.92	14.50	4.65		茶褐色	粘土	硬い		141.5	27/7	8/12		
15							雲母、スコリア混入	硬さ↑	151.5	43/10	12/21		
16							スス、団粒状と云う	非常に硬い	161.5	45/13	13/19		
17					鮮灰色		挟む細砂あり		171.5	50/17	26/7		
18							団粒状と云う		181.5	50/24	19/22		
19					暗茶褐色		締りこいた石		191.5	50/24	21/21		
20	-20.69	20.27	5.77			細砂			201.5	50/12	11/12		

地質柱状図

調査件名 町田市立志生第6小学校増築工事地質調査

NO. 2

標高 -0.447

孔内水位 8.75m

調査期間

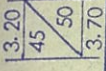
昭和47年12月23日より
昭和47年12月26日まで

調査員 本沢誠一

試料番号)

- 1 乱さない試料
- 2 貫入試験機による試料
- 3 コア試料

2. 試料採取深度と回収比



3.20-3.70は試料採取深度(m)
45 は回収比(50cm:貫入深さ,
50 45cm:試料長さ)

標尺 m	孔内水位 m	層厚 m	深度 m	柱状図	色調	地質名	観察	コンスタンシー	標準貫入試験			試料採取方法	試料採取深度 m
									深度 m	N値 回/cm	10cm毎の打撃回数 cm/cm		
1									1.15	2/106	11/17		
2							腐植物、木根、スコリヤ混入	非常に軟かい	2.15	2/135	11/15		(1157)
3							木竹混入		3.15	2/132	11/17		(1173)
4							ローム質土壌		4.15	2/133	11/15		(1182)
5							ローム盛土		5.15	2/131	11/15		(1193)
6	-6.84	6.40			暗茶褐色	盛土			6.15	2/130	11/15		(1193)
7									7.15	2/131	11/15		(1193)
8							腐植物、スコリヤ混入、全体的に粘性あり	非常に軟かい	8.15	3/130	11/19		(1173)
9	-10.84	3.50			暗茶褐色	ローム			9.15	2/135	11/16		(1193)
10							スコリヤ、雲母混入、又、固結粘土状	非常に軟かい	10.15	1/37	6/7		(1081)
11									11.15	2/133	11/15		(1182)
12	-12.84	2.20			茶褐色	粘土			12.15	2/104	20/14		(1176)
13							雲母、スコリヤ混入、下部固結状、下部砂と挟む	非常に軟かい	13.15	2/130	11/14		(1176)
14					暗灰色	砂質シルト			14.15	13/131	3/4		(1266)
15					暗灰色		下部砂と挟む	特別に硬い	15.15	36	8/17		(1266)
16	-16.64	4.10			暗灰色	細砂			16.15	50/29	11/17		(1266)
17	-16.94	0.30			暗茶褐色	砂質シルト	固結状、細砂、雲母、スコリヤ混入、又、砂挟む	硬い	17.15	30	7/9		(1266)
18	-18.14	1.20			暗灰色	砂質シルト			18.15	46	11/17		(1266)
19							雲母、スコリヤ混入	硬い	19.15	43	12/14		(1266)
20							少量の固結状の砂を混入、又、半固結状である	硬い	20.15	46	11/15		(1266)
21					茶褐色				21.15	44	10/12		(1266)
22							全体に少量のシルト分を挟む	非常に硬い	22.15	50/28	9/21		(1266)
23					褐灰色				23.15	50	32/18		(1266)
24									24.15	50	23/27		(1266)
25	-25.78	7.64			茶褐色	細砂			25.15	50	21/9		(1266)
26									26.15	19	21/9		(1266)

地質柱状図

調査件名 町田市立忠生第6小学校増築工事地質調査

NO. 3

標高 - 0.32M

孔内水位 8.40M

調査期間

昭和47年12月27日より
昭和47年12月28日まで

調査員 本沢誠一

試料番号)

- 1 乱さない試料
 - 2 貫入試験機による試料
 - 3 コア一試料
- 試料採取深度と回収比
3.20-3.70は試料採取深度(m)
45 は回収比(50cm:貫入深さ,
50 45cm:試料長さ)

標尺 m	孔内水位 m	層厚 m	深度 m	柱状図	色調	地質名	観察	コンシステンシー	標準貫入試験			試料採取方法	試料採取深度 m
									深度 m	N値 回cm	10cm毎の打撃回数 cm/cm		
1									11.5	37	19/18		
2							腐植物 木根を混入	非常に軟い	21.5	41	20/21		
3							石フリ、スコリヤ混入	軟い	21.5	38	21/17		
4							混入		41.5	35	15/20		
5							いよ		51.5	38	16/22		
6	-6.22	5.90	5.90		暗茶褐色	成土			61.5	36	14/22		
7	-6.87		6.55		茶褐色	ローム	腐植物、スコリヤ混入	軟	71.5	8	2/3		
8							290M ² 層植土を混入	中位、堅	81.5	13	3/4		
9							不規則に混入		91.5	11	3/4		
10							壁面、スコリヤ混入		101.5	12	3/4		
11							又、半固結状の混入		111.5	17	4/7		
12	-12.12	11.80	5.25		茶褐色	砂質シルト	又、あり		121.5	13	4/6		
13	-12.07	12.25	0.95		茶褐色	細砂	腐植スコリヤ混入、珪石	中位	131.5	23	6/6		
14							雲母、スコリヤ混入	非常に堅、煤割堅	141.5	24	7/7		
15							又、固結して		151.5	32	10/10		
16							不規則に砂を混入		161.5	31	9/11		
17	-17.67	17.25	4.50		褐色	砂質シルト	混入		171.5	36	10/11		
18							全体に粘性度あり		181.5	33	9/10		
19							又、少量の固結		191.5	37	10/10		
20							砂を挟む		201.5	50	13/17		
21							19.75M ² の混入		211.5	50	14/15		
22							珪石、少量の砂		221.5	50	20/24		
23							2380M ² の混入		231.5	37	10/12		
24							珪石、少量の砂		241.5	50	18/27		
25	-25.76	25.44	8.19		褐色	細砂	雲母、スコリヤ混入		251.5	50	10/15		

地員仕状図

調査件名 町田市立忠生第6小学校増築工事地質調査 NO. 4

標高 - 0.375M

孔内水位 8.50M

調査期間

昭和47年12月2日より
昭和47年12月25日まで

調査員 本沢誠一

試料番号)
○-1 乱さない試料
○-2 貫入試験機による試料
●-3 コア一試料
試料採取深度と回収比
3.20-3.70は試料採取深度(m)
45 は回収比(50cm:貫入深さ,
50 45cm:試料長さ)

標尺 m	孔内水位 m	層厚 m	深度 m	柱状図	色調	地質名	観察	コンシステンシー	標準貫入試験			試料			
									深度 m	N 値 回/cm	10cm毎の 打撃回数 cm/cm		N 値	採取方法	採取深度 m
1									0.15	2/31	1/17	1			
2							腐植物、毛根 浮石混入する。	非序に軟	0.15	2/33	1/16	1	(1.93)		
3							少量の色調の 変化あり。	軟	0.15	2/30	1/18	1	(1.82)		
4									0.15	3/24	1/13	1	(2.45)		
5									0.15	3/27	1/13	1	(2.43)		
6									0.15	3/32	1/13	1	(2.81)		
7	-7.675	7.30	7.80	腐茶褐	腐土		要母、浮石混入 少量の川礫混入 8.4mから5.0m位 固結層混入	中位	0.15	5/11	1/3	3	(4.69)		
8									0.15	5/32	1/2	2			
9	-9.475	1.80	9.10	腐茶褐	ローム 腐植土		要母、浮石混入 10.25m附近より 半固結状である 知々5~10cm位に 卵を不規則に散在	中位	0.15	19/4	7/8	8			
10	-9.925	0.45	9.55						0.15	25/6	7/12	12			
11									0.15	19/6	8/6	6			
12									0.15	21/4	7/10	10			
13									0.15	20/6	6/8	8			
14									0.15	24/7	8/9	9			
15	-15.225	5.30	14.85	茶褐	刷置シルト		要母、浮石混入 シルトを散在	中位	0.15	28/8	10/10	10			
16									0.15	4/11	13/17	17			
17	-17.975	2.75	17.60	茶褐 腐灰	シルト混り 細砂		要母、浮石混入 知々半固結状の 所あり	密	0.15	35/8	11/16	16			
18									0.15	37/9	12/16	16			
19									0.15	33/7	10/16	16			
20									0.15	32/8	10/14	14			
21									0.15	36/9	12/15	15			
22									0.15	34/7	11/16	16			
23									0.15	43/12	11/20	20			
24									0.15	50/10	19/21	21			
25							25.00m附近より 良く掃ってある		0.15	50/29	12/18	19	(51.7)		
26									0.15	50/21	21/26	26	(71.4)		
27									0.15	50/19	22/19	19	(79.0)		
28	-23.715	10.74	23.34	茶褐 腐灰	細砂				0.15	28/19	22/19	19			
29															
30															

地員仕込図

調査件名 町田市立忠生第6小学校増築工事地質調査 NO. 5

標高 - 0.3857

孔内水位 6.157

調査期間

昭和47年12月26日より
昭和47年12月28日まで

調査員 本沢誠二

- 1 乱さない試料
 - ◎-2 貫入試験機による試料
 - 3 コア-試料
- 3.20-3.70は試料採取深度(m)
45 は回収比(50cm;貫入深さ,
50 45cm;試料長さ)

標尺 m	孔内水位 m	層厚 m	深度 m	柱状図	色調	地質名	観察	コンシステンシー	標準貫入試験			試料
									深度 m	N 値	10cm毎の打撃回数	
1	-2.005	1.65	1.65		暗茶褐	盛土	腐植物及び毛根、浮石混入	軟弱	2/32	1/115	1	採取方法
2	-2.785	0.75	2.40		黒灰	腐植土	腐植物混入	軟弱	3/11	1/11	1	採取方法
3							0.20mm以下の砂の混入が、少量の腐植物混入あり	軟弱	9/33	3/3	3	採取方法
4	-4.885	2.10	4.50		茶褐	粘土	少量の腐植物混入あり	堅	10/31	3/11	4	採取方法
5							豊母、浮石混入あり	堅	14/45	4/5	5	採取方法
6	-6.635	1.75	6.25		茶褐色	砂質シルト	少量の腐植物混入あり	中位	18/46	6/8	8	採取方法
7	-7.185	0.55	6.80		暗茶褐	細砂	少量の腐植物混入あり	中位	26/98	9/9	9	採取方法
8							豊母、浮石混入あり	非常	28/99	9/10	10	採取方法
9							欠く半固結状の所あり	非常	24/77	7/10	10	採取方法
10							欠く5~10mm位の砂を挟む	非常	26/610	10/10	10	採取方法
11							色調の変化あり	堅	23/78	8/8	8	採取方法
12					茶褐	砂質シルト	色調の変化あり	堅	22/67	7/9	9	採取方法
13	-13.185	6.00	12.80				欠く2~5mm位の硬質シルトを挟む	腐弱	43/114	14/18	18	採取方法
14							金杯的砂質シルトを挟む	腐弱	50/1218	20/20	20	採取方法
15							金杯的砂質シルトを挟む	非常	50/2718	20/17	17	採取方法
16							金杯的砂質シルトを挟む	非常	50/2917	20/19	19	採取方法
17	-17.675	4.49	17.29		茶褐	細砂	金杯的砂質シルトを挟む	非常	50/2916	19/19	19	採取方法